



遠 間 大 和
(新国会)

新庁舎・観光について

新庁舎について

問 庁内事前準備組織の今後の進め方は。

答 本格的な検討組織に移行できるようにスピード感をもって検討を進めていきます。

問 新庁舎建設をどう捉え、どう考えているか。

答 候補地といたしましたは、現在地、又は旧安中高校跡地が現実的だとは思いますが、庁舎整備が周辺のまちづくりに寄与できるよう検討します。

問 VFM(※)の検証はしたのか。

答 財源や整備手法の検討はこれからで、現在検証には至っていません。

問 危機管理課の配置場所の危機管理面から見た妥当性は。

答 耐震構造になっていない旧庁舎に危機管理課が配置されているのは好ましくないので、他所への移転を検討していきます。

問 西毛広域幹線道路・旧安中高



工事が進む西毛広幹道

校跡地・防災の観点から総合的な判断で、市長の今任期中に検討組織で方向性を出すのか、どういった考えがあるのか。

答 今防災の拠点まちの活性等と総合的にみて、庁舎の建設に向けて検討の速度を早めていきたいと考えています。

その他、安中版DMO・フィルムコミッションについて質問しました。

(※)支払に対して価値の高いサービスを提供する考え方



武者 葉子
(公明党)

「食品ロス」削減・市民協働のまちづくりについて

安中市の実施計画について

問 世界には、飢餓で苦しむ人々がいる一方、まだ食べられる食料が破棄されてしまう「食品ロス」の削減が大きな課題になっているが、市の取り組みは。

答 一般廃棄物処理基本計画に基づき、①使い捨てライフスタイルの転換、②無駄のない食生活の推奨。ごみ減量容器設置補助等を実施しています。

問 今後の展開は。

答 残った料理を持ち帰るドギーバッグ等、有効な取り組み例の周知を図ります。

福祉活動への活用について

問 本市の取り組みは。

答 寄付された食品を無料で福祉施設等へ提供する「フードバンク」を実施するNPOより、生活困窮家庭七件に支援しました。家庭より集められた食品を福祉団体などに送る「フードドライブ」なども検討します。

地域のコミュニティについて

問 高齢化、独居化等により地域コミュニティの維持が困難になっているが、市の見解は。

答 行政と市民、NPOや事業者がともにまちづくりを考え、行動することが一層求められています。支援体制も検討します。

「地域支援員」の配置について

問 地域と行政をつなぐ、地域支援員の配置を進める自治体もあるが、市の考えは。

答 今後、研究していきます。



廃棄される一般ゴミ